

複合施設整備基本計画（案）の主な変更箇所（新旧対照表）

修正後	修正前
<p>(18ページ)</p> <p><b>(9) 新型コロナウイルス感染症による生活・社会の変化</b></p> <p><u>コロナ禍での自粛生活により、人と直接会う生活の重要性とともに、東京に人口や企業が集中するリスク、リモートワークやオンライン会議等で生活できる事に気付かされ、都会の過密リスクを避けて地方でゆとりや充実感のある暮らしを実現しようとする地方分散への機運が高まりつつあります。</u></p> <p><u>また、健康面では、ウイルスから身を守る免疫力を高めるため、運動や十分な睡眠、バランスの取れた食事などの日常の健康管理への関心が高まっています。</u></p> <p><u>さらに、家庭・医療現場・教育現場・モノづくりの現場・行政事務等の様々な場面において、デジタルへのシフトなどの新しい社会様式が求められています。</u></p>	<p>(18ページ)</p> <p>(追加)</p>
<p>(19ページ)</p> <p><b>3. 複合施設に期待される役割</b></p> <p>本施設において<u>期待される役割</u>は、以下のとおりです。</p>	<p>(19ページ)</p> <p><b>3. 複合施設が解決すべき課題</b></p> <p>本施設において、<u>解決すべき課題</u>は、以下のとおりです。</p>
<p>(20ページ)</p> <p><b>(5) 新たな雇用・多様な働き方の創出</b></p> <p><u>生産年齢人口が年々減少していくなか、若者、女性など、人々が地域で活躍できるよう、就業等への支援を行っていくことが必要です。特に、子育て中の女性の就労については、子育てを優先しながら自分のペースで働きたい方やこれまでのキャリアを活かして活躍したい方など、それぞれの希望に応じた働き方をきめ細かく支援するとともに、働く女性のコミュニティづくりを行っていくことが求められています。</u></p> <p><u>また、新型コロナウイルス感染症の流行をきっかけにテレワークやワーケーションなどの柔軟な働き方が広がり始めたことから、シェアオフィスやワークスペース等の活用による多様な働き方に対応した環境の整備が必要です。</u></p>	<p>(20ページ)</p> <p>(追加)</p>

修正後	修正前
-----	-----

(21ページ)  
 市民会館跡地利活用基本方針を踏まえ、懇談会、市民アンケート調査の意見、市民満足度調査結果、計画地を取り巻く現況や上位計画・関連計画との関係に基づき、背景や期待される役割を整理した結果、『健康増進』・『子育て支援』・『防災対策』・『生きがいつくり』を複合施設の重要な機能として、整備コンセプト及び整備方針を設定しました。

**整備コンセプト**  
**「みんなの笑顔がつながる ほっとスペース」**  
**～みらいの暮らしをつくり、豊かに住み続けられる「まち」の拠点～**

<整備コンセプトに込められた思い>

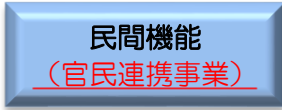
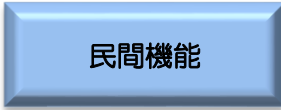
- ・ 人と人がつながり、人と必要な情報をつなげ、市民が楽しく暮らせる「白河」へつなげられる拠点となり、多世代の方が交流し、この施設を訪れるみんなが笑顔になる。
- ・ 温かくて安心感があり、誰もが気軽に立ち寄れるスペースとして、顔が見え相談がしやすく、コミュニケーションのとれる出会いの場となる。
- ・ 官民連携などにより、みらいを創造する人が集い、豊かに住み続けられる「まち」の拠点となる。

**整備コンセプト**  
 「 \_\_\_\_\_ 」

<整備コンセプト検討案>

- 1案：笑顔がつながるみんなの広場
- 2案：みんなの笑顔がつながる いきいきあんしん広場
- 3案：みんなの笑顔がつながる ほっとスペース
- 4案：笑顔がつながるみんなのオアシス
- 5案：みんなの笑顔がつながる いきいきあんしんオアシス
- 6案：みんなの笑顔がつながる ほっとオアシス

「いきいきあんしん」：健康や子育て等に関する相談は、いつも安心して話ができる。生きがいつくりや、人と交流することを通じて充実感を得られる拠点となり、市民がいきいきした生活を送ることができる。

修正後	修正前
<p>(30ページ)</p> <p><b>5. 導入機能の整理</b></p> <p>本施設は、<u>整備コンセプトの「みんなの笑顔がつながる ほっとスペース」</u>を実現するため、健康増進機能として「保健センター」を、子育て支援機能として「子育て支援センター」及び「ファミリーサポートセンター」を、防災対策機能として「防災センター」を、生きがいつくり機能として「生涯学習センター」を導入します。</p> <p>また、複合施設としての相乗効果により市民サービスの質を向上させ、様々な市民ニーズに応えるため、「消費生活センター」及び「少年センター」の市民支援機能を導入します。さらに、<u>行政機能との連携により相乗効果が期待できる民間機能(官民連携事業)</u>や、フリースペースとして交流ラウンジ・ロビーの交流機能を導入することで、施設コンセプトの実現を目指します。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center; border: 2px solid purple; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p><u>「みんなの笑顔がつながる ほっとスペース」</u> ～みらいの暮らしをつくり、豊かに住み続けられる「まち」の拠点～</p> </div>	<p>「笑顔がつながる」：人と人がつながり、人と必要な情報をつなげ、市民が楽しく暮らせる「白河」へつなげてくれる拠点となり、多世代の方が交流し、この施設を訪れるみんなが笑顔になる。</p> <p>「ほっとスペース」：顔が見える相談のしやすさ、コミュニケーションできる出会いの場となる。温かくて安心感があり、誰もが気軽に立ち寄れるスペースとして、賑わいが生まれる。</p> <p>「オアシス」：昔から白河は街道上の「要所」であった。心の安らぎ・憩いの場として集い、この施設が、白河市民にとっての皆の「オアシス」であってほしいという願いを込めて。</p> <p>(30ページ)</p> <p><b>5. 導入機能の整理</b></p> <p>本施設は、<u>施設コンセプトの「■■■■■■■ ○○○」</u>を実現するため、健康増進機能として「保健センター」を、子育て支援機能として「子育て支援センター」及び「ファミリーサポートセンター」を、防災対策機能として「防災センター」を、生きがいつくり機能として「生涯学習センター」を導入します。</p> <p>また、複合施設としての相乗効果により市民サービスの質を向上させ、様々な市民ニーズに応えるため、「消費生活センター」及び「少年センター」の市民支援機能を導入します。さらに、<u>市民ニーズの高い民間機能</u>や、フリースペースとして交流ラウンジ・ロビーの交流機能を導入することで、施設コンセプトの実現を目指します。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center; border: 2px solid purple; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p>コンセプト ■■■■■■■ ○○○</p> </div>

修正後	修正前
<p>(37～39ページ)</p> <p><b>(7) 民間機能 (官民連携事業)</b></p> <p>本施設に導入する民間機能については、<u>白河市が豊かに住み続けられる「まち」となるため、官民連携事業により、みらいを創造する人が集う機能を整備し、今後加速する地域課題に対応できる</u> サービス・施設の導入を目指します。</p>	<p>(37～39ページ)</p> <p><b>(7) 民間機能</b> _____</p> <p>本施設に導入する民間機能については、<u>行政機能との相乗効果が期待できる</u> _____ サービス・施設の導入を目指します。</p>
<p>民間機能の詳細な用途や規模については、民間事業者の提案等によるものとします。<u>また、民間事業者からの提案による新たな事業についても検討していきます。</u></p>	<p>市民アンケート調査結果や懇談会意見により、想定される機能及びスペースを踏まえ、民間機能として期待される施設・サービスの例は、以下のとおりです。</p> <p>民間機能の詳細な用途や規模については、民間事業者の提案等によるものとします。 _____</p>
<p>(以下、略)</p>	<p><b>【民間施設・サービスの例】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○託児サービス</li> <li>○飲食・カフェ</li> <li>○クリニック (医療機関)</li> <li>○フィットネス</li> <li>○共同オフィス・ワーキングスペース</li> <li>○子ども向け学習・運動スペース</li> <li>○就業支援サービス</li> </ul> <p style="text-align: right;">等</p>
<p>(57ページ)</p> <p><b>7. 概算事業費</b></p> <p><u>基本計画における複合施設の規模に応じた概算事業費は、具体的な施設整備内容や工事の規模等が確定していないことから、全国の建設コストの動向、福島県内の公共事業における工事費、類似事例の工事費、工事開始時期までの物価上昇や施設の省エネ対応を考慮すると、50万～70万円/m<sup>2</sup>程度と見込まれます。</u></p> <p><u>また、外構整備費用等については、今後の設計段階において検討するものとします。</u></p> <p><u>なお、施設整備にあたっては、ライフサイクルコストの削減につながるよう検討を行うとともに、国の有利な財源を活用するなど、市負担の軽減に努めます。</u></p>	<p>(57ページ)</p> <p>(追加)</p>

修正後

修正前

表 複合施設の概算事業費

	規模	概算事業費(税抜)
複合施設・本体工事費	約 5,000 m <sup>2</sup>	約 25.0~35.0 億円
複合施設・連絡通路工事費	二	約 0.8 億円
本庁舎・連絡通路接続部改修工事費	二	約 0.6 億円
本庁舎・立体駐車場整備費	約 150 台	約 5.0 億円
土木工事費		約 3.7 億円
合 計		約 35.1~45.1 億円

※今後の検討の進捗状況や物価変動など社会経済情勢の変化により変更となる可能性があります。

(58 ページ)

(58 ページ)

(追加)

8. 全体スケジュール

従来の事業手法による全体スケジュールは、下記のとおり想定されます。

なお、民間活力の導入を図り総合的に効果が高い事業手法を引き続き検討するとともに、詳細なスケジュールについては、今後の設計段階において明示することとします。

表 全体スケジュール

		令和 2 (2020) 年度	令和 3 (2021) 年度	令和 4 (2022) 年度	令和 5 (2023) 年度	令和 6 (2024) 年度	令和 7 (2025) 年度	
複 合 施 設	基本設計		▶					
	実施設計			▶				
	建設工事				▶			
	管理・運営 業務の検討		▶					
	移転作業						▶	

※今後の検討状況によって、変更になる可能性があります。